

南部町からJリーグ誕生



町長と握手をする丸谷選手

サッカーJリーグのサンフレッチェ広島への入団が決まった丸谷拓也選手(原)が1月23日、南部町役場を訪問しました。

入団について丸谷選手は「家族や指導者、応援してくれた方のおかげ。プロの世界で活躍して恩返しをしたい」と周囲への感謝の気持ちを話し、「早くレギュラーを取って、多くの試合に出られるようがんばります」と決意を示しました。丸谷選手は県立境高校を経て、今年1月にサンフレッチェ広島と契約。今後は28番のユニフォームを着てプロとして活躍されます。

深まる韓国との交流

1月25日から27日まで、南部国際交流協会の訪韓団56人が韓国を訪れ、ハンリム大学生らと交流しました。

訪韓団には、ホームステイの受け入れ経験者や国際交流協会関係者などが参加し、ソウル市内で学生と一緒にバウンスポールを楽しみなどして、久しぶりの再会を喜び合いました。

また、1月25日に行われた歓迎交流会では、ハンリム大学から長年の交流活動への感謝をこめて、国際交流協会へ記念牌が贈られました。



バウンスポール親善交流での訪韓団とハンリム大学生

小学生と生産者が給食で交流



児童と一緒に給食を味わう生産者

給食へ食材の提供を行っている南部町供給部会が食に対する関心を深めてほしいと、1月29日に西伯小学校を訪れ、児童と交流を行いました。交流には、町内で野菜や加工品を作っている9人の生産者が参加し、児童と一緒に町内から提供された11種類の食材を使った給食を味わいました。子ども達が食材について質問したり、生産者が収穫した作物を見せるなど、さまざまな交流が行われ、参加した生産者の男性は「とても楽しかったです。来年もまたよろしくお願います」と笑顔で話されました。

明るい選挙を推進します

新しい南部町明るい選挙推進協議会推進委員に、池信恵さん(会長)、生田篤志さん(副会長)、渡邊睦美さん、板由子さん、田邊登さん、小林邦子さん、後藤一紀さん、桑名勇さん、溝口人貴光さんが任命され、1月10日、南部町役場法勝寺庁舎で辞令が手渡されました。

任期は平成20年1月10日から平成22年1月9日まで。委員の皆さんは、不正のないきれいな選挙(寄附の禁止、投票への参加を呼びかける活動)を行います。



選挙管理委員会委員と新しい委員のみなさん